



Nagoya GRAMPUS



名古屋 グランパス ワイズメンズクラブ
 NAGOYA YMCA5-2 KAMIMAEZU2 NAKAKU
 NAGOYA 460 JAPAN

国際会長標語 Positive Commitment to Practical Action 「さあ！実行のとき」
 777会長標語 Friendship & Peace Forever 「友情と平和を永遠に」
 西日本区理事標語 「Positive Commitment to Practical Action 「さあ！実行のとき」」
 中部部長標語 「今こそ地域へ伸びようYワイズ」
 クラブ会長標語 「地域とともに」 広げようワイズの輪

1999年 4月号

＜今月の聖句＞

初めに言が会った。言は神と共にあった。言は神であった。この言は、初めに神と共にあった。万物は言によって成った。成ったもので、言によらずに成ったものは何一つなかった。言の内に命があった。

ヨハネによる福音書 20：1-4

第一例会の欠席者は亀谷 龍生または三井に必ず連絡すること

1999年4月例会のご案内

◎第一例会

と き：4月13日(火)
 ●19:00~21:00 時間厳守
 ところ：名古屋 YMCA

ドライバー：坂口

講師：ボランティアセンター主事 加藤 渡^{わたる}
 わがクラブに大変お世話になっております
 名古屋YMCAボランティアセンターの部長
 である桐山主事が、本年3月末を持って退職
 されました。長年のお働きに感謝します。後任
 には野外活動にてお世話になっておりました
 加藤渡主事が着任されることになりました。つ
 きましては、加藤渡主事より今後のボランティ
 アセンターの活動方針やワイズに期待するこ
 となどをお話いただきこれからのわれわれの
 活動の参考として来期の事業方針としたいと
 思います。活発な意見の場としたいと思いま
 すので全員出席にて望みたいと思えます。

加藤 渡部長プロフィール：

1981年 YMCA 入職
 東海ランチ・南山ランチ
 名古屋Yウエルネスセンター
 1999年4月 ボランティアセンター担当



◎第二例会

と き：4月27日(火) 19時より
 ところ：名古屋 YMCA

◎潮干狩り

と き：4月18日(日) 10:00 集合
 ところ：チッタナポリ
 詳細は坂口功祐まで



3月31日に南里道子さんが無事
 男児を出産されました。
 おめでとうございます。



◎サンドルクラブ訪問

と き：4月9・10・11日(金・土・日)

1999年4月1日

サービスクラブとして活動することになっていきます。その事はYMCAの活動の一環でもあり、またワイズメンズの歴史の根底に流れる奉仕の基盤であります。現状のクラブ活動として、その第一の目的のYMCAへのサポートが果たしてなしえているか、考えて見なければならぬのではないかと思います。

また、YMCAといえ、1990年以降のバブル崩壊とともに運営状態は非常に厳しい状況であり、目下営利事業の強化だけではなくYMCA運動展開のため主に財務の強化

Nagoya **GRAMPUS**

をおしすすめながら次の運動ならびに改革を96年から98年に計画し推し進めていることです。

その運動とは 1) キリスト教強調 (教職者と共にクリスマス会、イースター等の参加) 2) 会員増強運動 (ボランティアセンターの独立) 会員参加 3) 国際的輪 (南京、US、ソウル) 特にアジアへの展開を推し進めること 4) 生涯学習、現状改革を推し進める

この運動にはワイズメンズとして本来の主たる目的となり、それについてYMCAと共に協力し合い推し進めていくことが我々ワイズメンズの義務と

も言えるのではないかと思います。

来る8月22日にはわれわれグランパスクラブが第2回中部部会のホストを致します。その大会のメインテーマといえるワイズメンズとYMCAとの関わり合いと本来の活動について討議される予定です。

今日YMCAの現状とビジョンとワイズメンズクラブについて岩瀬総主事からお話を聞き非常に参考になりまたクラブ活動に付いて考えさせられました。

三井 秀和

1998年度西日本区次期会長研修会に参加して

(1999年3月27日～28日)

ワイズメンズクラブって何?と知人から聞かれたとき、今までは異業種交流会、ボランティア、とか国際交流をするクラブとかと説明してきましたが、今回の研修を受け更なる素晴らしさを知り“全ての分野から自己を磨き人生経験を豊かにするクラブだよ”と答えられる自信がついてまいりました。

今までは自分でも断片的にしか理解されていなかったため、ある一面の活動を紹介することでしかなかったが今後は全ての人の人生が光り輝いたものになり、喜びを分かち合えるものとして一年間活動を充実したものにしていきたい。

強い義務感は心の底から自ら出てくるものでなければなりません。第1、2例会とも、

プログラム内容をバラエティ多彩な充実したもの(決してお金のかからない、負担の少ない)にし、望んで出席したくなるようにしたい。

決して強制せず会員の自発性に任せる。会費や献金がかかっても安いと思われるよ



3月例会報告

YMCAの現状とワイズとの関わり合いについて

講師 岩瀬康彦名古屋YMCA総主事

3月第一例会は、8月の中部部会の基調報告をお願いする予定であります名古屋YMCA総主事の岩瀬氏に卓話をお願いいたしました。我々グランパスが設立されて早満7年になります。ワイズメンズクラブとしての活動目的の第一はYMCAの為の活動をすることです。そのことを理解してクラブに入会し、常日頃のクラブ活動に参加していただいているのだと思いますが、ただなにかワイズメンとしてのYMCAとの関わり合いがいま一步、身近な存在として理解できていないところがあるメンバーもみえると思います。私はチャーターメンバーですがその一人です。8月22日に我々がホストをさせていただく中部部会のメインテーマに、原点に戻り我々ワイズメンとYMCAとのかかわりについて活動ベースであるYMCAにて話し合うことを企画してまいりました。3月例会岩瀬総主事には上記

の表題で大変お忙しい中
お願いした卓話を報告いた
します。

そもそもYMCAの誕生は1844年創立者ジ



ョージ・ウィリアムズと1
1人の仲間にてイギリス
ロンドンに誕生しました。
その誕生の背景には、18
世紀後半の産業革命が大
きく影響しており、生活・
労働形態の変化における
経済改革による社会改革
(カール・マルクスの資本
論)や、地域協力体制によ
る生活改革(ロッジ・デー
ルの生活協同組合の設
立)人道的な立場からの医
療改革(アンリー・デュナ
ンの赤十字活動)等と同時

的に個人的な生活改善改
革運動としてYMCAの
結成につながりました。

それから36年後日本
ではキリスト教青年グル

ープを中心に東京基
督教青年会として設
立されました。

そのYMCA運動発
展基盤として1)欧
米文化の窓口として
の活動2)地域と協
会の架け橋3)教養
を超えた運動として
の広汎性らを持って
いました。一方、ワ
イズメンズ運動の歴
史として、ワイズメ
ンズクラブは192
0年アメリカオハイ
オ州トレッドYMC

Aの維持会費獲得運動を
するためのランチョンク
ラブとして産声を上げま
した。また、同時期にはロ
ータークラブやライオ
ンズクラブが誕生してお
り、ワイズメンズクラブと
して1922年11月2
2日にワイズ国際憲法を
採択して正式に誕生しま
した。

その国際憲法にはワイ
ズメンズクラブの第一の
目的はYMCAのための

1999年4月1日

Nagoya GRAMPUS

うな内容充実に努めます。皆が興味を持って熱心に参加するようになれば自然と義務感は芽生えます。結果としてY'Sの諸事業の達成につながるものと考えます。

最後に次期会長は直前に全体を把握するためブリテン主筆か会計をした方が言いたいと思います。

素晴らしい研修ですので2回目以降の

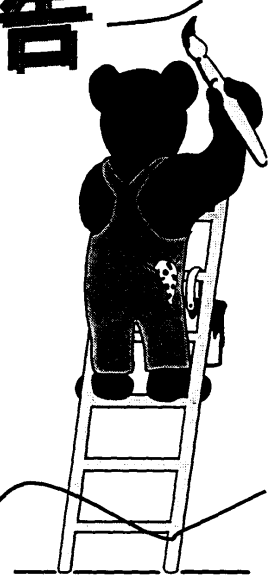
人は次期会長でなくともまだの人に出席を譲った方がよいと思います。

(馬場)

第2回中部評議会報告

<議事>

- (1) 中部部会決算報告 50,686円赤字
- (2) 次期人数割代議員監事の選出 グランパス坂口功祐兄
- (3) 次々期部長 金沢ワイス 渋谷氏
- (4) 次期中部役員承認 次期中部部長南里さんの近況報告とグランパスの全面的バックアップを説明
- (5) 中部規則改正 日本区→西日本区へ改正
- (6) 各事業報告 各クラブの会長から活動報告
- (7) その他 評議会においてコロンビアの震災援助の献金を行い27,290円集まりました。



西日本区のCSの現況について

講師：CS事業主任 島平雅生氏

現在32のYMCAほとんどが赤字という状態。YMCAもY'Sもともに地域や社会に対して奉仕をする活動体である。CS活動が広い意でEMCにつながり、今期は

中部の過半数以上のクラブでメンバーの増強となった。4名のメンバーが入会したクラブが3クラブあり、ここ数年なかったことである。

切手などで集めた資金85クラブで280万円。CS活動のための補助金は申請書を提出した順に、またメンバーの少ないクラブを優先的に支援していくそうです。今期

15件認可。支援申請から認可却下の判断と資金振込みまでの説明を受け、各クラブのCS活動の報告をクラブ会長から発表され、質疑応答が活発にされました。

今後、中部の各クラブのつながりを持ったCS活動をしていきたい、という提案が3クラブからありまし

た。

来期は役員会を数回行い、各クラブの活動報告、意見交換が今まで以上にやっていたいという前向きな意見でまとまりました。(丹羽)

